

サッカー塾で恩返し

萬代さん来月始動「福島熱く」

サッカーJ1のジュビロ磐田などで活躍した萬代宏樹さん(38)が5月、福島市に小中学生を対象としたサッカースクールを開校する。「福島で育ててもらい、プロになって今の自分がある。今度は自分が選手を育てて恩を返したい」。現役生活18年間で培った技術や経験を次世代へと伝えていく。



萬代宏樹さん

を歩み、宮城県のサッカーカルコチが監修するトレスクールでコーチ業をしてきた。「いつか自分のスキルを持ちたい」。そう考える中で芽生えたのが、福島への思いだった。「高校で全国ベスト8に行った時の熱狂が頭に浮かんだ。地元からプロや世界で活躍する選手を育てられれば、福島のサッカー熱をもっと上げられるかもしれない」。勤めていたスクールを3月に退職。自分の思いを伝えられる場所を福島に設けることを決めた。

萬代さんは福島東高時代に全国高校選手権で8強入りに貢献。卒業後の2004年に仙台に加入すると世代的日本代表としても活躍し、磐田、鳥栖、山形など複数のJクラブを渡り歩いた。J通算(カップ戦を含む)355試合に出場し、56得点。19年からJFLのラインメール青森FCに所属し、21年に引退した。第三の人生は指導者の道

開校するスクールでは、プロ時代の経験を踏まえ、フィジカル練習にも力を入れる考えだ。なでしこジャパンの大塚慶輔フィジ



二本松市グリーンフィールドのイベントで子どもたちとサッカーを楽しむ萬代さん(右から2人目) = 3月31日

▲4月13日 福島民友新聞掲載

萬代さんとはどのような人ですか。

萬代さんはどのような思いからサッカー塾を開校するのですか。

萬代さんに関するこの記事を読んで、あなたはどのようなことを考えましたか。